

スクランブル

編集委員：青少年対策大井第二地区委員会
山中小学校PTA・大井第一小学校PTA
伊藤学園PTA・伊藤中学校OG

編集・発行：大井第二地区スクランブル編集委員会
品川区大井2-27-20 大井第二地域センター内
TEL(3772)2000 FAX(5709)7627

URL: <http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/hp/menu000007700/hpg000007613.html>

昨年11月17日、大井中央公園にて、品川はらっぱ探検隊主催の「はらっぱあそぼう！」が開催されました。また、その周辺道路ではスクランブル3D主催の「わらしべ通りで遊びましょ」も同時開催されました。

両イベントは大井一丁目鑑町会、大井第一親児の会、山中おやこエコクラブ、大井第二地域センター、大井第二地区委員会、品川たんけん隊、NPO法人ふれあいの家おばちゃんち、高砂会、財団法人みんなの森らの協力により、遊びの輪が広がり、笑顔をつなぐことにつながったようです。素晴らしい秋空のもと、約350人の参加者が世代を超えて、たっぷり楽しみました。

イベントの控

子どもはげがをしたら大人に言おう
大人は子どものやってみたいをジャマしない

この日、七輪でお湯を沸かしながら、災害時に備えた火起こし体験や湯たんぽ作りなどをされていたのが、品川はらっぱ探検隊長の荻野さん。

平成22年8月に二葉のはらっぱで開催したのを皮切りに、品川区民公園、鮫洲運動公園、そして大井中央公園と8回目を数えるそうです。

『近所の公園や空き地で自分たちの手でやってみよう』という声を応援したり、明日も続きを待っている常設の冒険遊び場を品川区につくりたいとのこと。でも何より「自分たちが楽しいんだよ」と語ります。

冒険遊びから伝承遊びまで、なんでもござれ。注目の遊びを写真と共にご紹介しましょう。



【ベイゴマ】
いつの間にか子ども達より大人が夢中。なかにはどこから聞きつけたのか、マイベイゴマを持ってきた男子の子もいました。



【昔の大井町】
大井町の今昔写真カルタや地図を眺めては、当時の大井町の街並みや遊びの思い出話に花が咲き、こたつを囲んで、おばあちゃん子ども達が、一緒に楽しんでおはじきやお手玉を楽しんでいました。



やってみ隊が集った ～みんなで遊ぼう♪大井中央公園の巻～



【ロープ遊び】
器用に渡って行く子もいれば、最初は大人の手を借りて登っていた子も、だんだんひとり登れるようになって、嬉しそうに遊んでいました。



【ダンボール遊び】
ダンボールで作った基地に隠れたり、くるまれて坂道を転がったり、普段ゲームなどで家にこもりがちな子ども達も、身体をいっぱい使っていました。



【何やら怪しげな道具屋】
自分の大事なものの（ハンカチや携帯ゲーム等）と交換で、将棋や囲碁、けん玉、チョーク、皿回し、メガネ等を借りて遊ぶことができます。将棋や囲碁の駒や盤は子ども達の手作り。木のぬくもりが感じられる道具でした。



【チョーク絵】
歩行者天国の道いっぱい絵を描いて楽しみました。



【お店屋さんごっこ】
仮想通貨「らっぱ」を、道路見守りのらっぱ星人と勝負してゲット！お店屋さんをやってみよう子は問屋さんから品物を仕入れて、店開き「いらっしやいませ」。



冒頭の掬ひとつで、子ども達は自分の責任で自由に遊ぶ遊び場を心ゆくまで楽しみました。「さあ店じまいだよ。」残しておきたい落書きも、お掃除遊びで元通り。「そうだよね、昔は路地地よく遊んだもんだ。」大人も子供も遊びでつながった、笑顔の上に落ち葉がはらり舞い踊る。忘れぬ秋の一日となりました。
この活動は楽しんだみんなの力で運営されているとのこと。次なるはらっぱをお楽しみに！そしてスクランブル3D第二弾は裏面やつみ隊！を手エツク！

【上村・飯高・末松・齋藤・角矢・高野】

見つけた! まちのプロフェッショナル

今回は歴史感じる
匠の技編

巻山畳店

大井3丁目23-9

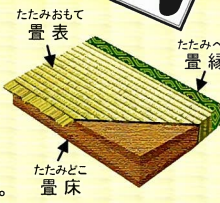


明治40年創業の巻山畳店を紹介します。

お店に入ると新しい畳の香りでいっぱい!

畳屋さんは、い草で織った畳表を畳床に張る仕事です。昔は全部手縫いでしたが、今は一部ミシンを使っているそうです。

とても大きな包丁や太い針を使って仕上げます。



湿気の多い日本の風土において畳は、じめじめと暑い夏には湿気を吸い取り、乾燥時期には湿気を放出する調湿機能があります。畳を作る工程で一番大変な点を伺ったところ、部屋の寸法に正確に合わせることに、重い畳を担ぎ階段を昇り降りすることだそうです。

三代目のご主人である巻山朝彦さんはとても穏やかな優しい笑顔が印象的で、四代目は物づくりを仕事にしたいと願っていた娘の春菜さん。畳職人は女性には無理と反対していた三代目からも、今では頼りにされている華奢だが笑顔がとっても素敵な職人さんでした。新しい畳は、爽やかな緑の香りがし、手触りは適度な柔らかさと温かみがあり気持ち良く、畳の上でゴロゴロしていた子どものころの記憶がよみがえりました。取材に同行した子どもから『うち

にも畳の部屋を作って! お願い!』と帰りがけには涙ながらにお願いされました。短い取材の時間でしたが、作業工程を見て、自分の手で感触を確かめて畳の良さを実感した子どもの感性は日本人なんだな、と改めて感じる事ができた時間でした。

【井田・杉山】



ミシンで畳縁を縫い付ける三代目



大井第一小4年 ももちん
『ゆきだるまの恋』



タイトルから可愛い! (笑) 女の子と男の子のゆきだるま、シンプルな表情ながらとても可愛くてほっこり和みます(^) 木や家などの背景は、実物を観察して描くともっと雰囲気が出せるよ。

イラスト

子ども 「お目々に砂が入っちゃった。いたいよ〜」

お母さん 「はちばちしてごらん」

子ども 「涙を流しながら、拍手をする」

お母さん 「そうじゃなくて...お目々をばちばちしてごらん」

子ども 「両手で目をたたく」

お母さん 「それじゃあ、もつと痛くなっちゃうよ!」

☆☆☆☆☆

同じ言い方なのに、意味のまったく違ってしまっている。もう言葉がたくさんあるね。

砂が目に入ったら、まばたきしようね。

【乾・真杉・和田】

はちばちしてごらん

行ってみ隊! 見てみ隊! & やってみ隊! ■大井第二地区文化祭■



大好評!! オリジナル
白玉入りけんちん汁
みんな食べにきてね~
なくなり次第終了です!

3月1日(土) 10~16時
3月2日(日) 10~15時

さて、今年の文化祭は:

【近藤・高木・嶋村】

皆さん、大井第二地域センターで行われている文化祭をご存知ですか? 毎年3月に開催されており、今年で第12回目になります。

展示コーナーには書道、絵画、写真、生け花、手工芸品など、地域の方や山中・大井第一小学校とあわせ200点近い作品が会場とごころせましと出品されます。恒例 白玉入りけんちん汁は大鍋で煮込む絶品♡で来場者に大人気! けんちん汁に白玉を入れたのはセンター独自の発案だそうです、お見事! 昨年は、着ぐるみも登場してみんな大喜びでした。伊藤学園吹奏楽部のアンサンブルも見逃せません。東芝病院看護師さんの健康相談コーナーは、予約不要で、2日間にわたり設置されます。予約制の手作り講習会も同時開催され、昨年はブリザーブドフラワー、切り絵、モビール、消しゴムはんこでした。今年も楽しみですね。

このような盛りだくさんの文化祭の運営は町会、高齢者クラブ、民生協議会、青少年対策地区委員会、各学校PTA会長、事務局の方々の協力で支えられています。今年は文化祭にレッツゴー!!

路上イベント やってみ隊! 大募集!!



文化祭2日目の3月2日(日)に大井第二地域センター周辺で、本編集委員有志(スクランブル3D実行委員会)による路上イベント「ほりだしもの探検カーニバル」を同時開催の予定です。今号表面の「わらしべ通りであそびましょ!」同様、住民参加型イベントです。

■フリーマーケット出店者

■ダンスやパフォーマンス披露

■趣味や手作りの展示や販売

など一緒にイベントに参加して下さる方を大募集しています。また、実行委員として一緒に盛上げてくれる方も募集中です! 詳しくは町会やふれあい掲示板をみてね!!



昨年の様子

